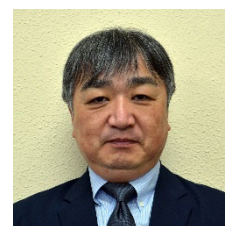


技術支援共有化の実施に向けて



五福地区技術部 技術長 桐 昭弘

令和3年4月1日より五福地区技術部 技術長を拜命いたしました、工学部工学科機械工学コース機械情報計測講座配置 桐 昭弘でございます。昭和61年4月1日より当時の富山大学工学部入職以来、これまで35年間勤務をさせていただいております。各位におかれましては何卒よろしくお願い申し上げます。

当技術部は、本学 五福キャンパスの工学部、都市デザイン学部、理学部、また水素同位体科学研究センター、機器分析施設、放射性同位元素実験施設に配置され、多様な専門性に基づく教育研究支援業務に日々力を注いでおります。また組織として2技術室4班で構成され、技術部長の小熊規泰教授をはじめとして、教室系技術職員26名が所属をしております。

本年度は五福地区技術部が富山大学の一組織としてわれわれがなすべきことは何かを念頭に、議論をしてみりました。そこでまずは本務とする技術支援業務をより精励し、業務の深化を図り、一大学人として協働、また組織としての存在意義を果たすために「五福地区技術部 技術支援の共有化」として業務スキルデータベース、技術相談、技術支援の令和4年度より学内提供を実施させていただくこととなりました。詳細は、今後、グループウェア、当技術部 Web ページにて発信をさせていただきます。

最後に、今年度の五福地区技術部の動きに後押しならびにご助言、ご了承、またご協力を賜りました、関係各位に心より御礼を申し上げます。

われわれ五福地区技術部は、教員組織や事務組織と連携・共働して富山大学の発展に寄与するために努力してまいります。皆様には技術部の存在意義とその重要性を十分にご理解いただきまして、今後とも、技術部への更なるご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。